

経営者

年間目標

全ての業務の責任を負う

実施方策

経営責任者として、各部署の連携を図り
業績向上を達成する

管理部

社長方針

- ・ 固定経費の削減
- ・ 社員福祉の向上を図る
- ・ 人財の確保（技術職3名・多能工3名）
- ・ 社外研修への積極的な参加

年間目標

人材の確保→技術職3名
資格取得→施工管理技士2名

実施方策

- ・ 各媒体を有効活用し、有資格技術者を3名以上新規雇用する
- ・ 無資格技術者の資格取得を支援するため、必要な情法の収集及び活用をする

営業部

社長方針

- ・ 前年比20%増の受注
- ・ 民間工事の受注
- ・ 新たな発注先の開拓
- ・ i-Constructionの検討

年間目標

- ・ 前年比20%増の受注
- ・ i-Constructionの検討
- ・ 新規発注者の積極的な開拓(民間工事を含む)

実施方策

- ・ インターネットを含めた発注情報の早期把握
- ・ 新規公共及び民間各社への積極的な営業活動
- ・ 工事部との連携による総合評価方式への対応
- ・ 講習会等への申込み、参加を積極的に行う

工事部

社長方針

- ・ 全ての工事で5%の粗利益確保
- ・ 全ての工事で災害0
- ・ 全ての工事で80点以上の工事評価点を確保する
- ・ i-Constructionの検討

年間目標

工事部内における縦横の連携を強固に構築し、若手の育成を強化し全ての
工事で粗利益率・工事評点・ゼロ災害の100%達成を目指す。

実施方策

- ・ 個人のスキルアップ、資格の積極的取得。
- ・ 現場内は笑顔で報、連、相。
- ・ 担当監督員と信頼関係構築、密な連絡調整。
- ・ 積極的な安全管理。